

地域紹介

今回は、「宝塚市きずなの家・ほっこり庵」を紹介いたします。



「宝塚市きずなの家」は地域の居場所づくりとして宝塚市が支援する事業です。場所は、以前はJR中山寺駅そばの国道沿いにありましたが、現在は引越して、阪急

中山観音駅と売布

神社駅のちょうど

中間で国道176

号線から少し山側

に入った住宅街の

中にあります。

「ほっこり庵」

は、NPO法人ス

マイルウェイさん

が運営しており、

全国初の男性介護

者の交流の場を提

供しています。

介護の相談や悩

みを話したい人、

男性介護者がほっ

こりして、また行

きたくなる場所が



「ほっこり庵」で

一軒屋を借りて、

一階は談話室、二

階は、マッサージ

チェアやテレビ、

ソファなどを置

いた休憩室として、

365日年中無休

で運営しています。

「ほっこり庵」

では、毎月二回行

われている認知症

カフェや認知症予

防のため健康マ

ジャン(毎週木・

編集後記

新年、あけましておめでとうございます。

今年は例年にな

い寒さとのことで

ですが、みなさま

かがお過ごしでし

うか。

さて、中山ちど

りでは十二月二十

七日に恒例となっ

た「お餅つき大会」

を開催致しました。

杵と臼でついた

お餅は格段に美味

しく、ご入居者の

みなさまも喜んで

下さいました。

また、一月十四

日には「新年祝賀

会」も開催致しま

した。ちどりバン

ドによる演奏会な

ど、こちらもご入

居者のみなさまに

は楽しんでいただ

けたかと思えます。

今年も様々なイ

ベントを予定して

おります。みなさ

まにとって健やか

で、よりよい一年

でありますことを

お祈り申し上げます。

(谷)



いあいせつ

晋栄福祉会

理事長

濱田

和則

みなさま新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいいたします。

さて、近年、AI(人口知能)の開発が盛んになってきました。身近なところでは囲碁のソフトで英グーグル・ディープマインド社が開発した「アルファ碁」が囲碁選手権の世界王者の男性と対戦し、四勝一敗で勝利したということがありました。

また、車の自動運転の開発が進んでおり、東京オリンピックが開催される二〇二〇年には何らかの役割を担う車両の開発を政府が目指しています。

ところで、今労働力不足が深刻なわが国ですが、有識者の中には数年後にはAIが普及して、むしろ労働力が過剰になるとい

もも

ち

どり

百智鳥 第七十四号

り会年日
ど員十五
ち委三十
山報成十
中広平一
一 発行



おせち料理



豆知識

おせち料理の由来をたどってみると、平安時代にまでさかのぼります。平安時代には、季節の変わり目である大切な節日に神様にお供えをして宴を開く、「節会（せちえ）」という宮中行事がありました。この宮中行事で用いられていた料理のことを「御節供（おせちく）料理」といい、今でいうところの「おせち料理」の起源であると考えられています。

そして、時が経ち経済的にも文化的にも発展し、豊かな食文化も発達していった江戸時代後期になると、この宮中行事を一般の庶民が生活に取り入れ始めるようになり、それがきっかけとなっておせち料理が全国に広まっていきました。

節句というのは本来、お正月だけではなく年に五つありましたが（五節句）その中でも節句の一番最初になっているお正月が特に重要な日だったところからきています。

（西川）
（おせち料理の豆知識—おせち料理インターネットより）

なぞなぞ

- Q1、なんでも反射してしまうお餅は、何のお餅？
- Q2、お正月に、道の曲がり角で待っているものは何？
- Q3、お正月に、大人が落とすと子供が喜ぶものは何？
- Q4、いつも数字の6を褒めているものと言えは何？
- Q5、うではうでも、お正月に神社やお寺で見られるうでは、どんなうで？

前月号の答え

- 一問目 せいや（聖夜）
- 二問目 ケーキ（景気が良い）
- 三問目 サンタクロース（三択クローズ）
- 四問目 髭剃り
- 五問目 胃袋（イブ苦勞）

聖歌隊斉唱



十二月二十二日 や「ジングルベル」
（金）に、地域交流委員会の有志が集まって、各ユニットで、クリスマスソングを披露しました。

十分程の時間ではありましたが、「きよしこの夜」



ご入居者の中には、タンバリンやマラカス等の楽器を鳴らして、一緒に盛り上げて下さる方もおられました。

みなさま、「今日は歌のプレゼントですか。楽しいですね」「大きな声で歌うことができて、いい気分転換になりました」と、とても喜ばれていました。

（足立）

餅つき



十二月二十七日 れた方の中には、力強く餅をつく方もおられ、「久々に餅をついたけど、楽しかったよ」とウズ・南館、午後からは特養・デイサービスの各入居者やご利用者対象に実施しました。

餅つきに参加された方の中には、一緒に丸めて、大根おろし、あんこ、きなこ、お汁粉を用意して、みなさまに召し上がって



出来上がった餅は、スタッフも手伝いながら、一緒に丸めて、大根おろし、あんこ、きなこ、お汁粉を用意して、みなさまに召し上がっていただきました。

「出来立ては、やっぱり違うね」「お汁粉食べたのは、何年ぶりやろ、うれしいわ」と、みなさまとても喜ばれていました。

（西川）

思い出記事

私が十八歳の頃、主人の故郷である三田に連れて行ってもらいました。そこで松茸をいただくことになったのですが、私は、松茸に興味もなく、今までに口にすることもありませんでした。ですが松茸を初めて食べた時に、香りや味に驚き、世の中にこんな美味しい物があったのかと感動しました。

後から話を聞くと、「三田の松茸だから美味しいんだよ」と教えてもらい、日本の国も捨てたものじゃないと思いました。この松茸は、今の人生を味あわせてくれた主人と、一緒になるきっかけにもなりました。懐かしい話です。



勝浦ユニット

松山 榮美子様

ボランティアさんインタビュー

毎週木曜日に来ていただいている、喫茶ちどりのボランティアのみなさまにインタビューを行いました。

Q一、どうしてこのボランティアに参加しようと思ったのですか？

「前に参加していたリーダーがいたのですが、ここに来れなくなってしまったので、その方の意志を継いで参加させていただいています。今ではここに来るのも楽しみなってますね」

Q二、このボランティアに参加して嬉しい事や楽しい事は何ですか？

「年上の方々から、色々な事を学ぶ機会が多くて楽しいです。百歳を超えた方が声をしっかりと出して歌ったり、ご入居者が私たちの顔を見て、また来たよと仰ってくれる事がとても嬉しいです」

Q三、今後の目標を教えてください。

「昨年は、ご入居者の人数も増えて、スタッフにも多く参加してもらいました。今年も多くの人来ていただけたらと思います」



(村上)

委員会・クラブ報告

研修委員会

研修委員会では十一月二十日(月)、研修発表会を開催致しました。この会は選抜されたスタッフによる各職務のテーマ別研究発表会です。

中山様ごりの事業である、福祉有償運送やリハビリデイサービスや専門職である管理栄養士や作業療法士による発表と分野が多岐にわたる内容になり、発表したスタッフも見学したスタッフも色々と考えを深める場となりました。

十一月と二月にかけてはチームワークの研修を予定しております。職場ではよく耳にする言葉ですが、それを構造的に理解する事で意識したチームワークの実践を目標とする研修となっております。

これからご入居者の皆さまの暮らしを支えるスタッフの研修の場を提供して行きたいと思っております。

(井谷)

地域交流委員会

平成二十九年十二月に、初のフィリピンからとインドネシアより、七名のEPA介護福祉士候補者がケアホーム中山ちどりにへ配属されました。

フィリピンからは、ジェンさん(山中・和倉、写真前左)、ウエンさん(別府・湯布院、写真前中央)、カムズさん(雲仙・霧島、写真前右)の三名、インドネシアからは、ダータさん(別府・湯布院、写真後左)、イルヤさん(登別・草津、写真後左二番目)、アマナーさん(芦原・山代、写真後右二番目)、マリヤムさん(熱海・箱根、写真後右)の四名の候補者が来られました。

母国を離れ日本語を勉強しながら就労する事に、みなさん意欲満々です。毎日が降る事を楽しみにもしているようです。七名の成長を温かく見守っていただけますようお願い申し上げます。

(カブロング雪江)



書道クラブ

書道クラブは講師として浅堀武子様にご協力いただき、喫茶ちどりにて、毎月第三土曜日の十四時からと十五時からの二部制に分かれて書道を楽しんでいただいています。

十二月の書道クラブでは、「師走」「積雪」「みかん」等、冬を感じる文字を書いていただきました。みなさま、とても集中して書道に取り組みまれており、字を書かれた後は「あなた字が綺麗ねえ、上手やわ」とお互いに笑顔で、褒め合ったりする姿も見られました。

興味がある方はぜひスタッフにお声掛けください、書道クラブでお待ちしております。

(仲田)

特養
豊別・草津
ユニット

十二月二日(土)

に、クリスマスの飾り作りを行いました。

みなさま、「た



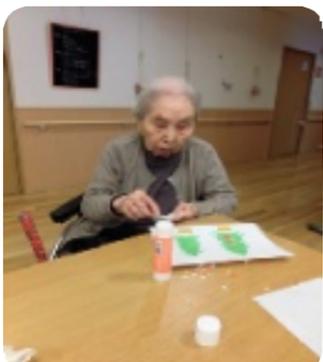
まには手を動かしてみるのもいいですね」「クリスマスまであと二週間程ですか。今年もあと少しになりましたね」と、もみの木や星などの飾りを慣れた手つきで作成しておられました。

飾りが完成すると、「上手にできたね」

「来年も、また作れるように健康で過ごしていきたいですね」と、

ご入居者同士で笑顔で話されていました。

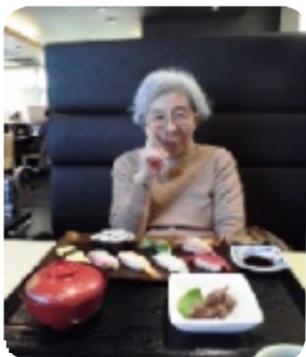
(足立)



十二月十三日(水)

に、にぎり長次郎へ出掛けました。

みなさま、ランチコー



スを召し上がりながら、「この辺にお寿司屋さんがあるなんて知らなかったわ、昔とだいぶ変わったね」「もう、幸せでお腹いっぱいになりそうだね」と話にも花が咲いていました。

帰りの車中でも、「食べられるか心配だったけど、

全部食べちゃったね、また連れてきてね」「お正月に、お父さんと来てみようかな。道をしっかりと覚えとか

ないと」と満

面の笑みで話

されていました。

(山下(竜)

ケアハウス
道後・湯郷
ユニット



♪ユニット便り♪

特養
ショートステイ
芦原・山代
ユニット

十二月二十五日

(月)に、クリスマス会を行いました。

場の雰囲気盛り上げる為に、サンタクロースの姿

をしたスタッフが登場すると「よく似合ってるね」「サンタさんが来たわ」と嬉しそうな声がユニット中に飛び交い、サンタクロースと一緒に記念写真も撮影しました。



また、クリスマスケーキ作りでは、みなさまポンジケーキにクリームを塗ったりフルーツを盛りつけたりと真剣な表情でケーキ作りに取り組まれていました。

ケーキが出来上がる
と、「上手にできたわ」

「自分たちで作ったケーキは美味しいね」と満面の笑みで喜ばれていました。(森本 菜)



十二月二十日(水)

に、ドッグセラピーに参加しました。

クリスマスが近いということもあり、サンタの帽子を被って参加されるご入居者もおられました。

みなさま、自ら犬のもえちゃんに声を掛けたり手を伸ばして撫でたりしながら、

「よしよし、かわいいな」「ワンちゃんこっちよ」と、とても喜ばれていました。

ドッグセラピーが終わった後も、「昔、犬を飼っていたことがあるのよ」「可愛かったわ。また、会いたいです」

と穏やかな表情

で話されていました。

(岡村)

グループ
ホーム
黒川・指宿
ユニット

